

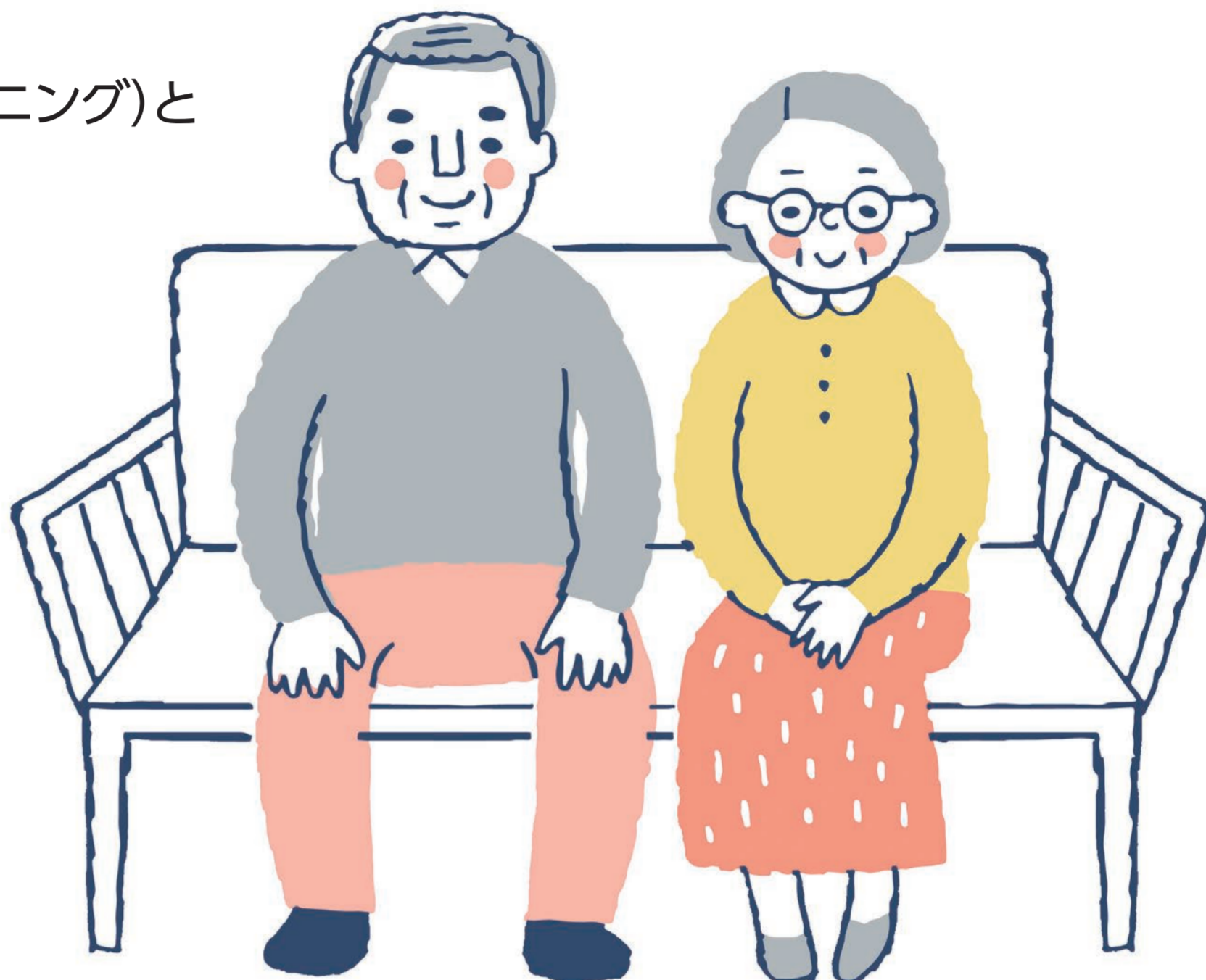


第13回 平戸と長崎大学で育てる地域医療 講演会
 「平戸市生涯学習連携講座」 「長崎県医師会生涯教育認定講座」

新型コロナ時代の 看取りを考える

～人生会議
 (アドバンス・ケア・プランニング)と
 在宅看取りについて～

人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)とは、将来の変化に備え医療とケアについて患者さんを中心にご家族や近しい人、医療・ケアチームが繰り返し話し合い、患者さんの意思決定を支援するプロセスのことです。



2021

日時 **5月15日**

土 開場14:30
 開演15:00

場所 平戸文化センター 中ホール
 〒859-5121 長崎県平戸市岩の上町1529

入場
 無料

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインにそって開催いたします

講演1 **DVD「モコちゃんに看取られる」**
 松浦市の多職種連携と在宅看取りの今とこれから

松浦市役所 長寿介護課 主幹 **荒木 典子**
 押淵医院 医師 **押淵 素子**



Profile 荒木典子 あらきのりこ
 平成元年保健師として、松浦市役所に入庁。その後、社会福祉士、介護支援専門員の資格を取得。これまで乳児から高齢者まで幅広い分野の事業に携わってきました。住民の方とのふれあいと多職種協働の取り組みにワクワク感を感じながら、エネルギーをたっぷりもらって頑張っています。



Profile 押淵素子 おしぶちもとこ
 平成10年に長崎大学医学部を卒業後、外科医、麻酔科医として勤務。平成20年から松浦市にある押淵病院(現在は押淵医院)で地域のかかりつけ医として働いている。女医×地域医療=女医フル♪ジョイフル♪を地で行く永遠の5歳!子どもも大人もだれもが幸せに歳を重ね、幸齢者になれる地域作りを目指しています。

講演2 **新型コロナワクチンに期待すること**

国境を越えた地域医療支援機構長 **有吉 紅也**



Profile 有吉紅也 ありよし こうや
 1986年に旭川医科大学卒業。
 1989年英国に留学後、6年間アフリカで内科診療とエイズの研究を行う。1998年に帰国し、国立感染症研究所、タイ国でのJICA専門家を経て、2005年より長崎大学熱帯医学研究所内科(熱研内科)教授に就任。海外で医療活動を経験した医師たちと一緒に長崎の地域医療を盛り上げてゆきたいです。

主催：長崎大学病院 国境を越えた地域医療支援機構 / 国民健康保険 平戸市民病院 / 平戸市立生月病院
 後援：平戸市 / 平戸市教育委員会 / 平戸市医師会 / ながさき県北地域医療教育コンソーシアム

お問合せ：長崎大学病院 国境を越えた地域医療支援機構 **tel:0950-20-3006**
 fax:0950-20-3007 E-mail:hekichibyoinsaisei@gmail.com <https://hekichi-byoinsaisei.net>